

市政変革推進プランを策定しました!

北九州市では、今年3月、市政変革の基本原則や目標値、具体的な取り組み項目を定めた「北九州市政変革推進プラン」を策定しました。

令和6~8年度「集中変革期間」

市政変革の目標



若者や子どもへの投資、産業基盤の強化・創出、公共施設の老朽化対策などへの投資を進めます(330億円目途/3年)。



市の借り入れを抑制するため、公共事業費の水準を前倒しで見直します。



市職員の連帯意識の向上や組織の活性化、デジタルの活用などによる市役所の改革に取り組みます。

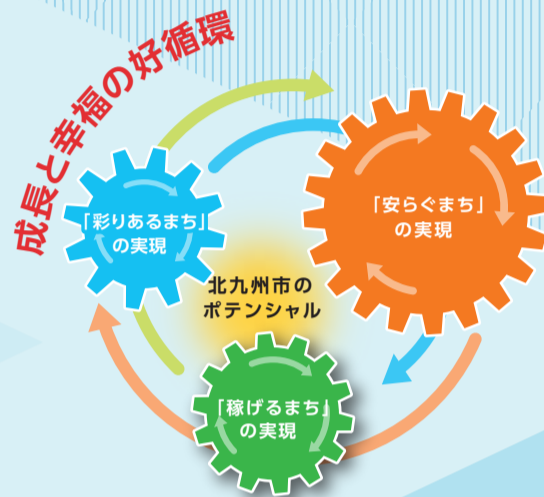
具体的な取り組み

■ データなどを活用した経営的な手法等により透明性を確保しながら市民目線で市の事業を見直します。

■ 予算事務事業の総点検(令和5年度実施) 1,288事業、151億円の見直しを行いました。

未来を創る改革を進めています

北九州市の新ビジョンや市政変革推進プランに基づく取り組みを進めることで、まちの課題を解決し、次代を担う若者や子どもたちに、このまちを引き継いでいくための改革を進めています。



「稼げるまち」の実現に向けた取り組み

令和6年度
空港関連予算
35%増
[対前年度]

● 北九州空港大作戦

北九州空港をもっと便利で、さらに使いやすく、魅力ある空港にするための取り組みを進めます。令和6年度はその第1弾として、エアポートバスの増便や鉄道との乗継改善に取り組みます。



● 「稼げるまち」への原動力 ~未来産業推進事業~

北九州学術研究都市を中心に、半導体や宇宙、次世代自動車などの研究開発や人材育成などに取り組み、先端企業の集積や新ビジネスの創出などを推進します。



● 日本一若者を応援するまちへ

若者の発想と創意工夫、チャレンジに基づくプロジェクトの遂行をまちぐるみで応援します。市内外の学生と企業が出会う機会を広く提供し、学生の地元就職を応援します。



市役所に「Z世代課」が誕生!

「安らぐまち」の実現に向けた取り組み

● 地域のウェルビーイング人財育成に向けて 地域共生社会づくりの基盤となる、地域社会の創り手を担う高齢者リーダーの育成に取り組みます。

● 第2子以降の子どもの保育料を無料に **恒久化** 昨年12月から、第2子以降の保育料を無償化しました。

● おいしい給食の提供 市内の料理人などが応援団を結成しておいしい献立を考えます。また、新しいメニューの提供が可能となる調理機器を導入します。



おいしい給食大作戦!

● 公共施設の老朽化対策 学校や市営住宅、若戸大橋など、公共施設の老朽化対策に取り組みます。市有建築物の老朽化対策に約10億円の予算を増額しています。



「彩りあるまち」の実現に向けた取り組み

● インバウンド誘致の強化

観光プロモーションや消費喚起クーポン事業などを実施し、外国人観光客の誘致を促進します。

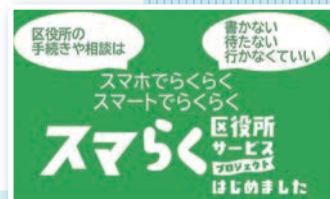


● 文化芸術次世代育成事業「TRY ARTs」

子どもの文化芸術環境のさらなる向上や若者の文化芸術活動の活性化などにつながる事業に助成します。

● スマらく区役所サービスプロジェクト

オンライン手続きの推進などにより、全ての市民に便利で快適なサービスの実現を目指します。



+10億円
[対前年度]